

2020年度 北海道大学大学院
文学院修士課程入学試験（前期）

| | |
|-------|--|
| 試験区分 | <input checked="" type="checkbox"/> 一般入試 <input checked="" type="checkbox"/> 外国人留学生特別入試 <input type="checkbox"/> 社会人特別入試（後期のみ） |
| 試験科目名 | <input checked="" type="checkbox"/> 専門試験（文化人類学） <input type="checkbox"/> 共通外国語（） |
| 出題の意図 | 問題1は文化人類学の文献に関する知識および自身の研究課題との関連を問う問題である。 問題2は文化人類学の基本概念の理解と独自の考察力を問う問題である。 |

2020年度
北海道大学大学院文学院修士課程入学試験問題（前期）
（専門試験） 文化人類学 全1枚のうち1枚目

この試験では、試験問題 1枚、解答用紙 2枚を配付する。

* 問題1と問題2の解答を、それぞれ別の解答用紙に記入すること。

問題1

あなたがこれまで読んだ中で、自分の研究の参考になると特に思った民族誌（エスノグラフィー）の題名と著者名およびその概要を記し、そう思った理由を述べなさい。

問題2

Cultural relativism という言葉をまず日本語に訳し、文化人類学の歴史におけるその意義について説明しなさい。さらにその限界や課題は何か、またどのようにすればそれらの限界や課題を超えることができるのかについて論じなさい。